

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 25 年 10 月 24 日 (2013.10.24)

【公開番号】特開 2012-94940 (P2012-94940A)
 【公開日】平成 24 年 5 月 17 日 (2012.5.17)
 【年通号数】公開・登録公報 2012-019
 【出願番号】特願 2010-238009 (P2010-238009)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 1/19 (2006.01)

G 0 3 G 15/00 (2006.01)

H 0 4 N 1/00 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 N 1/04 1 0 3 E

G 0 3 G 15/00 3 0 3

H 0 4 N 1/00 1 0 6 B

【手続補正書】
 【提出日】平成 25 年 9 月 9 日 (2013.9.9)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 6 2
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【 0 0 6 2 】

図 1 に示されるように、各画像形成ユニット 1 6 V、1 6 W、1 6 Y、1 6 M、1 6 C、1 6 K の感光体 1 8 に形成された各色のトナー画像は、6 つの一次転写ロール 3 6 V、3 6 W、3 6 Y、3 6 M、3 6 C、3 6 K によって中間転写ベルト 3 4 に順次多重転写される。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 9 1
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【 0 0 9 1 】

図 6 に示されるように、位置検出パターン 2 4 0 は、黒色の「N」字のパターンが、該「N」字の縦線が記録媒体 P の搬送方向に沿うように形成された白地のフィルムが貼着されることで構成されている。なお、「N」字を、より具体的に説明すると、基準ロール 2 2 6 の回転軸 2 2 6 A の軸方向（記録媒体 P の幅方向）に間隔をあけて形成された二本の搬送方向に沿った直線部 2 4 0 A 及び直線部 2 4 0 C と、これら直線部 2 4 0 A の一端と直線部 2 4 0 C の他端とを結ぶ斜線部 2 4 0 B と、で構成されている。なお、本実施形態では、N 字は、線幅が約 0.2 mm で黒色とされている。